

FOR IMMEDIATE RELEASE

<プレス・リリース>

配信日：2022年8月2日

プレス担当：

マリカ絵美 (EMarica@japansociety.org)

アリソン・ロッドマン (ARodman@japansociety.org)

ジャパン・ソサエティー（JS）映画部

<8月12日（金）>

マンスリークラシック上映会：是枝裕和監督「ワンダフルライフ」



© Celluloid Dreams

於：ジャパン・ソサエティー内 劇場
(333 East 47th Street, New York, NY 10017)

ジャパン・ソサエティー（JS）映画部は、8月12日（金）に「マンスリークラシック」の上映会として、是枝裕和監督作品『ワンダフルライフ』を上映します。監督作品2作目となった本作は、サン・セバスチャン映画祭、トリノ映画祭、ナント三大陸映画祭など数多くの映画祭で権威ある賞を受賞、各国で高い評価を受け、日本のインディペンデント映画としては異例のヒットとなった作品です。

その後、カンヌ映画祭はじめ世界の国際映画祭常連の人気監督となった是枝監督の初期の傑作を、この機会にお見逃しなく！詳細は下記をご覧ください。

【リスティング・インフォメーション】

『ワンダフルライフ』

2022年8月12日（金）午後7時

ヴェネチア映画祭・金のオゼッラ賞をはじめ数々の賞を受賞した是枝裕和監督の第一作『幻の光』につづく第2作『ワンダフルライフ』。天国の入り口にやってきた22名の老若男女は、死後の世界へと旅立つまでの1週間の中に、一番大切な思い出を1つだけ選ぶように伝えられる。人生を振り返る死者たちとその手助けをする職員たちの交流をファンタジックな設定で描く。日本のインディペンデント映画としては異例のヒットとなった本作品、人間にとっての思い出とは何か、普遍的なテーマに迫ります。

1998年／119分／DCP／日本語上映・英語字幕付き

監督・脚本・編集：是枝裕和

出演：ARATA、小田エリカ、寺島進、内藤剛志、谷啓、他

チケット料金：一般\$15／JS会員\$5

ボックスオフィス：212-715-1258

月曜～金曜 午前9時～午後5時

またはJSウェブサイト www.japansociety.org

会場：ジャパン・ソサエティー内、劇場（333 East 47th Street, New York, NY 10017）

【JSについて】

JSは1907年の創立以来、日本の芸術、文化、ビジネス、社会をニューヨーク及び世界の人々とつなぐ全米随一の規模を誇る日米交流団体であり、芸術と文化、公共政策、ビジネス、サステナビリティ、教育における革新的なプログラムを通じて、ニューヨーク市歴史的保存建築に指定されているJS本部ビルからだけでなく、オンライン形式でも発信しています。JSでは文化的な「きずな（絆）」を深めるために、革新的な次世代クリエイターの支援、日米相互理解の促進、日本の多様性を深く理解しようと願う世界の人々にとって信頼できる案内役となることを目指しています。拠点と

するニューヨーク市でのつながりを一層強化することに加え、米国内外での新たな架け橋の構築にも取り組んでいます。詳細は www.japansociety.org をご覧ください。

公式 SNS アカウント：

Facebook：facebook.com/japansociety

Instagram：[@japansociety](https://www.instagram.com/japansociety) and #japansociety

Twitter：[@japansociety](https://twitter.com/japansociety)（英語）／ [@js_desu](https://twitter.com/js_desu)（日本語）

その他、詳しい情報は弊社ウェブサイト <http://www.japansociety.org> をご参照ください。

住所 333 East 47th Street (1 Avenue と 2 Avenue 間), New York, NY 10017

最寄駅は地下鉄、4/5/6 番ライン、7 番ラインのグランドセントラル駅、あるいは E か M ラインのレキシントン街・53 丁目駅。代表電話 212-832-1155 / ウェブサイト www.japansociety.org

取材申し込み：

上記公演の取材をご希望の方は、事前に必ずプレス担当：マリカ／ロッドマンまで E メールで (EMarica@japansociety.org / ARodman@japansociety.org) お申し込みください。尚、プレス席には限りがございます。満席の場合はご容赦ください。

JS 映画部は、以下の財団・基金・企業および個人より支援・後援をいただいています。

Japan Society programs are made possible by leadership support from Shiseido Americas and The Ford Foundation. Japan Society Film programs are generously supported by ORIX Corporation USA, public funds from the New York City Department of Cultural Affairs in partnership with the City Council, and endowment support from the Lila Wallace-Reader's Digest Endowment Fund. Additional season support is provided by The Globus Family, Akiko Koide and Shohei Koide, David Toberisky, Geoff and Fumi Matters, Laurel Gonsalves, and David S. Howe. Transportation assistance is provided by Japan Airlines, the exclusive Japanese airline sponsor of Japan Society Film.